

# あ ら や 衆 報

NO. 141 令和5年8月1日

- 2
- 3 4
- 5 6 7
- 8
- 9
- 10 11
- 12

会長挨拶  
振興会総会  
赴任あいさつ  
市議あいさつ  
振興会報告  
新屋のアスリートたち(15)  
新屋の伝統行事

発行・秋田市新屋振興会(発行責任者: 赤沼 侃)

編集・秋田市新屋振興会広報部

印刷・(株)全農ビジネスサポート秋田支店

秋田市新屋振興会ホームページアドレス

<http://araya-shinkoukai.com/>

## 次代に繋ぐ――

## あ ら や さ く ら 公 園 保 存 植 樹





## 《会長挨拶》

## 『若い力』を新屋のために



秋田市新屋振興会

会長 赤 沼

侃

新型コロナウイルスが第2類から第5類に格下げされた結果、新屋のイベントが4年ぶりに再開され、徐々に活気を取り戻しつつあります。

皮切りは4月29日の「新屋町厄年祓・年祝祭」でした。4年ぶりに直会が実施されたせいaka県外からの参加者もあり、日吉会館は大入り満員。大いに盛り上がりしました。

続く5月25・26日の日吉山王祭も久々に露店が立ち並び、子どもたちの嬉々とした姿で賑わい「やはりお祭りはこうでなくっちゃ」ですね。

一方、統前町を始め大人側は、4年ぶりの開催で忘れていたことが多く、不安なスタートでしたが、最後は時間が解決してくれて、何とか無事に終えることができたようです。

今年の反省を踏まえ、後世にも伝えられる、祭典用の「マニュアル」を作成すべきだと痛感しました。

6月11日の鹿嶋祭は、心配していたように、子どもたちが鹿嶋さんの

唄を憶えてなくて、元気のない町内

が目立ちました。4年前の上級生は

既に卒業しており、3年のブランク

の大きさを感じました。幸い一緒に

歌っているうちに、ようやく元気な

歌声が響き渡り鹿嶋祭らしくなった

町内もありました。子どもたちの元

気な歌声がなければ『新屋の鹿嶋祭』

とは言えません。鹿嶋さんの唄があ

るのは全国で新屋だけだからです。

来年は元気に歌ってください。

伝統を守って「イタヤ」の枝を先

頭に歩いていった町内があり感心する

と同時に、子どもの頃、額に「位星」

を描き、鼻筋に白粉を塗った姿で網

を引いた昔の光景が甦りました。

萩や、モグ（コアマモ）の確保、

調達も町内同士の協力が必要です。

## ◇ 日新小学校新校舎建設工事

現在は周囲を仮囲いで目隠しされ

て進捗状況は見えませんが、工事は

進んでいます。6月末現在で西教室

棟を除いた6工  
事で杭打ちは完  
了し、基礎工事  
に入っています。

順調に行けば、

今年8月に給食

棟が、12月には

体育館の建て方

が完了し、骨格が姿を現わします。

問題は二宮金次郎像です。昭和15

年に横山精助様より寄贈されたもの

ですが、風雪に晒されて83年も経っ

た今、劣化が

激しく、写真

のように後頭

部から左腕に

かけて大きな

亀裂が入って

しまい、修繕程度では直ぐ壊れてし

まうほどの重傷です。

ぜひ再作製していただき、これか

らも子どもたちを見守ってほしいも

のです。

横山様は、

日新小学校

が誕生した

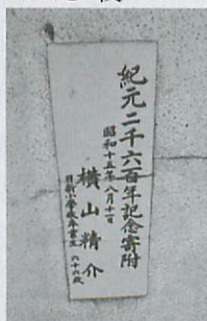
明治7年の

お生まれで、その縁で寄贈されたと

聞いております。

《日新小学校に篤志家より》

昨年亡くなられた茅ヶ崎在住で上



表町出身の横山洋太郎様から「日新  
小学校のために役立てて」と、秋田  
市に2千万円の寄付がありました。  
新校舎への使途が注目されます。

## 《統合された秋田西中学校》

4月1日から秋田西中に豊岩中と

下浜中が統合されました。生徒たち

がお互いを理解／尊重し合い、良い

競争心が芽生え、知・徳・体ともに

向上した素晴らしい中学校になるよ

う期待しております。

## 《若い力を新屋のために》

私も小・中学生の頃、運動会

には必ず『若い力』を歌いました。

戦争に負け、多くの若者が犠牲に

なり、日本中が氣力を失っていた頃、

国民が元気になるように企画された

のが「国民体育大会」で、第2回目

の「金沢国体」から「若い力」が歌

われるようになりました。次の日本

を背負っていくであろう若者や子ど

もたちに歌わせたのです。

そのせいか、戦後の日本の復興は

目覚ましいものがありました。

新屋の商店街が姿を消し、人口も

1万5千人を割ってしまいました。

今こそ70歳未満の『若い力』の出番

ではないでしょうか。「次世代を導

くのは自分たちだ」の氣概を持ち新

屋の振興に力をお貸し下さいますよ

う、お願い申し上げます。



令和五年度 秋田市新屋振興会

# 定時総会開催

令和五年度の定時総会を令和5年4月28日、評議員23名中、委任状8名を含む20名の出席で開催しました。

議案は次のとおりです。

## 第1号議案

令和4年度会長及び各部の活動報告

告

## 第2号議案

令和4年度収支決算及び会計監査報告

報告

## 第3号議案

令和5年度各部の事業計画(案)

## 第4号議案

令和5年度収支予算(案)

## 第5号議案

会則改正(案)

## 第6号議案

役員改選

定時総会では全ての議案が承認され、事業計画に基づき新年度の活動がスタートすることとなりました。

## 令和4年度「秋田市新屋振興会」各部事業実施報告

| 年 月 日      | 報 告 事 項                                           | 年 月 日        | 報 告 事 項                              |
|------------|---------------------------------------------------|--------------|--------------------------------------|
| (総 務 部)    |                                                   | (安全対策部)      |                                      |
| R 4. 7. 15 | 総務部会開催<br>(会長・事務局長・会計含む)                          | R 4. 7月予定    | 新屋地区自主防災協議会及び研修会<br>(コロナ禍により中止)      |
| R 5. 1. 7  | 新年会<br>(コロナウイルス感染症拡大のため開催を中止)                     | 10. 26       | 西部地区防災リーダー研修会に参加                     |
|            |                                                   | 11. 4        | 秋田市除排雪懇談会に参加                         |
| (企画開発部)    |                                                   | (広 報 部)      |                                      |
| R 4. 5. 27 | 带状公園下流の樋門開閉作業<br>(要望事項関連)                         | R 4. 5. 28   | 「あらや衆報」8月1日発行 第139号の編集会議             |
| 8. 25      | 沖田・高美・田尻沢・南団地周辺の幹線排水路改修工事について上下水道局の説明会に参加(要望事項関連) | 6. 18        | 原稿・協賛依頼等の作業分担会議<br>以後、寄稿・広告のお願いを随時行う |
| 11. 15     | 秋田市長に要望書提出                                        | 7. 23        | 原稿、最終校正会議                            |
| 12. 22     | 理事・評議員会で要望書回答のまとめを説明・配布                           | 8. 1         | 「あらや衆報」刷り上がり 配布発送作業                  |
|            |                                                   | 11 月         | 「あらや衆報」編集 作業内容は8月号と同様                |
|            |                                                   | R 5. 1. 1. ~ | 「あらや衆報」第140号発行                       |

# 地域共栄

地域の皆さまのお役に立つ銀行として、  
よりよいサービスの提供を目指してまいります。

 **秋田銀行**  
新屋支店 TEL018-828-2233

 とともに未来を拓く



## 日本製紙株式会社

執行役員秋田工場長 掛 橋 裕 哉

〒010-1601 秋田市向浜二丁目1番1号  
TEL 018-896-7700 FAX 018-896-7690



## 令和5年度 新屋振興会の運営方針

振興会の運営については、近年の市民生活の多様化、地域環境の変化等に合わせて改革していく必要があります。そこで令和4年度の総会で承認いただいた「新屋振興会運営改革委員会」を立ち上げ、令和4年9月から令和5年2月まで計5回の「委員会」を開催し、令和5年2月26日付けで「秋田市新屋振興会の運営改革に関する意見書」を提出していただきました。

令和5年度はこの「意見書」を参考に、振興会の将来に向けた改革の年度として、事業を進めていきたいと考えております。

特に、「地域を盛り上げていく」という目的を共有できる新屋地区で活動している諸団体等との連絡調整・協働機能を強化すること、さらにこれらの団体と協働で行う事業（イベント）等を行える体制整備を軸に各団体との調整を図ってまいります。

次に業務執行体制ですが、現在の20名程度の理事会体制を、事業執行に必要な人員に増員するため、会則の一部改正を行い、各町内会・諸団体等からの推薦をいただき、理事・アドバイザーとして振興会に参画できる体制にします。

### 【各部の事業計画】

#### ○総務部

- ・会則改正
- ・会計
- ・美大との交流会
- ・新年会の開催

#### ○企画開発部

- ・各町内会・諸団体に国・県・市への要望提出依頼
- ・要望事項に関する説明会等への参加、年次計画で実施中の事業の進捗状況の確認など
- ・新規事業の計画・提案

#### ○安全対策部

- ・新屋地区自主防災協議会並びに研修会実施

#### ○広報部

- ・西部地区防災リーダー研修会
- ・秋田市西部地区除排雪懇談会
- ・「あらや衆報」年度間2回発行
- ・振興会ホームページの管理・変更

#### ○新屋振興会として実施する事業

- （町内会・諸団体・関係機関等と連携）
- ・「防災さんぽ」（秋田市防災対策課・西部市民SC・消防等と連携）
- ・新規事業「あらやさくら公園保存植樹会」（町内会・諸団体・秋田市と連携）
- ・「あらやさくら公園観桜会」（今年度は休止）諸団体・秋田市と連携し来年度は実施する
- ・その他新規事業



## 令和5年度一般会計

(単位：円)

|       | 4年度決算     | 5年度予算     | 備 考          |
|-------|-----------|-----------|--------------|
| 収入の部  |           |           |              |
| 前期繰越金 | 752,371   | 879,028   | 令和4年度からの繰越金  |
| 会 費   | 934,600   | 939,000   | 200円×4,695世帯 |
| 協賛金   | 421,800   | 400,000   | あらや衆報広告料他    |
| 寄付金   | 0         | 0         |              |
| 雑収入   | 9         | 22        | 銀行利息他        |
| 計     | 2,108,780 | 2,218,050 |              |

|         | 4年度決算     | 5年度予算     | 備 考              |
|---------|-----------|-----------|------------------|
| 支出の部    |           |           |                  |
| 会議費     | 35,118    | 240,000   | 総会・理事会他          |
| 事務費     | 60,751    | 140,000   | 郵送料 事務用品他        |
| 事務局費    | 20,000    | 20,000    | 事務局長・会計          |
| 部会活動費   | 12,019    | 50,000    |                  |
| 広報費     | 820,847   | 900,000   | あらや衆報印刷・配送費 HP管理 |
| 委員会等運営費 | 40,663    | 50,000    |                  |
| 負担金     | 56,000    | 100,000   | 各種団体への負担金等       |
| 諸支出金    | 84,354    | 200,000   | 渉外費・雑費           |
| 特別会計繰出金 | 100,000   | 100,000   | 日新小創立150周年支援金    |
| 予備費     | 0         | 418,050   |                  |
| 計       | 1,229,752 | 2,218,050 |                  |



## 赴任あいさつ

## 「元気な新屋復活に向けて」



秋田市西部市民サービスセンター

所長 山 本 誠 悦

今年の4月から西部市民サービスセンター所長としてお世話になっております山本と申します。

令和2年度に新屋ガラス工房の館長として一年間勤務していたこともあり、この度の西部市民サービスセンターでの勤務は三年ぶりの新屋となります。コロナ流行期とコロナ明けという全く違う状況ですが、再び同じ新屋の地で勤務させていただくことを大変うれしく思っているところであります。微力ではありますが、新屋地区の発展に全力で努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、ガラス工房勤務時代は、感染対策のため時間閉館するなど寂しい一年を過ごしたことがこの間の間に思い出されますが、この度の西部市民サービスセンターでは、5月の連休明けから新型コロナウイルス感染症も5類へと移行し、この三年間開館を見送られた会合やイベントなどが、コロナ禍以前のような開催されております。5月25、26日には「山王祭」が平常通り斎行され、私も拝殿前で催事に参列させていただきました。コロナ禍にあっても祭事は途切れることなく行われたことですが、表町通りに並ぶ露店は四年ぶりと伺いました。初日の夜、表町通りに足を運んだところ、天候に恵まれたこともあり、通りを埋め尽くしたお客さんの数と熱気に圧倒され、かつての賑わいが戻りつつあることのうれしさを感じる一方で、その光景が遠い昔の懐かしい記憶のように感じ、改めて新型コロナウイルスが私たちの暮らしに及

ぼした影響の大きさを痛感いたしました。また、翌月の11日には、子どもの成長や無病息災を祈り、こちらも四年ぶりとなる鹿嶋祭が行われました。太鼓や笛の音色に合わせ、流行のキャラクター人形などを乗せた鹿嶋船を引く子どもたちの元気な声の中、に響き渡りました。

就任から早くも三ヶ月が過ぎたわけですが、この間、新屋振興会を始めとする各団体の総会や鹿嶋祭などのお祭り行事に参加する中で、多くの方々とお話しする機会をいただきました。その中で地域の皆さんが、歴史、文化を大変大事にしていることはもちろんのこと、鹿嶋祭に象徴されるように、何よりも子供たちを大切にしていることを感じました。「元気な町は子どもが元気！子どもが元気！大人も元気！みんな元気！新屋も元気！」この三年の間に私たちの暮らしは大きく変わりましたが、コロナ禍以前に増して地域の活気を取り戻すためには、地域の皆様はもちろんのこと新屋振興会をはじめとする地域団体の皆様と一致団結して賑わい復活に取り組むことが大切です。当センターにも地域の皆さんの笑い声や熱気が戻ってまいりました！元気な新屋復活に向け、地域の拠点施設として地域の皆様をこれまで以上に支援してまいりますので、今後ともご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

結びに、新屋地区のさらなる発展と、地域の皆様の益々のご健勝をご祈念申し上げ、着任のご挨拶とさせていただきます。

## 『開学10周年をともに創る』

秋田公立美術大学  
理事長兼学長 北 郷 悟

10年前の4年制大学設置を巡る不認可騒動の際、私は、大学設置準備委員会の委員を務めておりました。その時のことを思い出します。

新屋振興会の皆様には、秋田西中学校前の歩道橋に大きな垂れ幕を掲げて、大学の実現に向けて大きな力を発揮していただいたと後程、本学の石井副理事長からお聞きしています。

そして今、その歩道橋を、本学の柚木准教授（ものづくりデザイン専攻）のアイデアで、秋田西中学校生の皆さんとともに、そこから見える空の色を階段に施すアート計画として改修をしている、と伺いました。本学と地域との強い結びつきを感じ素晴らしい出来事の一つです。

また、先般の「鹿嶋祭」では、沖縄県や京都府出身の学生達が各町内会での人形作りに積極的に参加し、交流を通して地域の皆様の優しさに触れ、これからの学生生活に大いなる希望を見出した学生もいたようです。新屋地域の皆様には、これから学生達を暖かく見守っていただければと思います。

さて、私ごとになりますが、23年間勤めた東京藝術大学を退職し、この4月より本学に着任しました。専門は彫刻になります。これからの美術大学として制作現場の経験を活かす方向付けていきたいと思っております。美術の分野でも彫刻は、立体とい

う括りで平面と対照的な存在ですが、表現としては、全方向性と空間を持つていますし正面はありません。最近では3DやVRなどのデジタルによる新しい表現メディアも出てきていますので、今後の主流になってくると思われます。

本学では、絵画や彫刻・工芸といった分野としての捉え方でなく、表現幅が広がるような色んな分野の要素をクロスしたような、より自由な表現を求めた教育システムが本学の特色になっています。それがこの10年で学生達の地域との関わりを見ると作品制作だけでは人間形成としても浸透していったようです。

こうした中で、大学における教育・研究活動が活発化する方向にいきまますが、どうしても制作空間が必要となることから、1、2年生の創作活動の場を確保するため、やむなく「ももさだ」を活用することとなりました。

地域の皆様にはご不便をおかけすることとなりますが、新たに、大学と地域との交流事業を定期的に開催したいと考えております。何卒ご理解いただきませうようお願いいたします。また、「秋田公立美術大学開学10周年記念展―美大10年（あきびじゅうねん）―」も文化創造館で開催しております（8月7日まで）ので、是非足を運んでいただきたいと思います。



## 地域の皆さんとともに



秋田県立栗田支援学校

校長 佐々木 孝 紀

今年度、栗田支援学校に赴任しました。佐々木孝紀と申します。21年ぶりに勤務できることを嬉しく思っております。

今年度は小学部から高等部まで、全校児童生徒249名でスタートしました。本校は県内最大の児童生徒数が在籍する特別支援学校です。創立以来、新屋地域の皆様のご支援を受け教育活動を行ってまいりました。約3ヶ月勤務してみても、以前、私が勤務していた時よりも、地域の皆さんと関わる活動が多くなったと感じています。学校が地域の方々からご理解いただき、見守られていることを実感しています。

昨年度までは、コロナ禍の影響もあり、学校の教育活動も制限のある中で進めてきましたが、今年度から徐々に通常の活動ができるようになってきました。

本校は、学校の中で児童生徒一人一人の発達の段階に応じて、自立と社会参加に向けた力を身につけるための教育活動を行っています。そして、学校で蓄えた力を地域の中で実践し、経験して、人々と関わる中で確かな力に高めていきます。

## つなぐ



秋田市立秋田西中学校

校長 三 浦 純 也

この春、母校であります本校に赴任しました校長の三浦純也（みうら じゅんや）と申します。本校は、1964（昭和39）年に日新中と浜田中が統合し、秋田西中学校として産声を上げ、今年で創立60年目を迎えます。また、今春には、下浜中と豊岩中とも統合し、本校の歴史に新たな1ページを刻む年でもあります。歴史と伝統のある本校に赴任することができたことは誠に光栄であるとともに、身の引き締まる思いでいっぱいです。

本校は、かねてより地域との固い絆で結ばれ、地域と共に発展してきた学校であります。日吉山王祭や全県中学校野球新屋大会、雄物川花火大会など、他校に類を見ない各種行事と共に成長させていただいています。ふるさとを愛し、学校に誇りを持てる生徒をばぐくむため、鋭意努力しますので、よろしく願います。

さて、学校教育の根幹は「人づくりにあります。すなわち、学校は、単に知識を得るための場ではなく、人との関わりを学ぶ場であると考えます。そのため、本校では、志や夢、目標を掲げ、徳・知・体の調和の取れた生徒及びよい生き方を創る生徒の育成を目指します。また、今年度、本校では、学校経営のキーワードを「つなぐ」としました。図らずも節目の年であるとともに、不易と流行を見極めた上で、保護者や地域の皆様と意思を一つにし、将来を見据えた生き方指導に努めてまいります。

結びになりますが、複雑化、多様化した社会は、学校だけでは十分な教育が立ちゆかない状況を生み出しました。保護者や地域の皆様方のお力添えをいただきながら、職員一同、誠心誠意努めてまいりますので、よろしく願います。



## 早めの非難を



秋田消防署新屋分署

分署長 杉 館 渉

4月の人事異動で新屋分署に赴任いたしました杉館と申します。新屋分署は秋田市消防職員を拝命し、初めての勤務部署となります。

新型コロナウイルス感染症も収束に向かい、5月8日から感染法上の分類を季節性インフルエンザと同じ第5類に引き下げられ、ようやく以前の社会生活に戻りつつあり喜ばしいことです。

ここ新屋地区は、江戸時代から宿場町として栄え町家風景が残る、国登録有形文化財に指定されている建物もあり、歴史を肌で感じられる町であります。5月、6月には日吉神社山王祭、鹿嶋祭、8月には雄物川の花火など祭りやイベントが盛りだくさんで、地域住民の強いつながりを感じます。

私たち消防職員は24時間体制で勤務し、火災・救急・自然災害等に備えております。全国的にみて火災件数は横ばい状態ですが、台風、大雨による河川の氾濫、土砂崩れ等の想定外の自然災害による被害が増加しています。

最近の災害の特徴として、局地的・集中化・激甚化により多大な被害が生じています。また中小河川の急な氾濫による、床上・床下浸水被害、道路冠水による車の立ち往生被害の事例が多く見受けられます。

地震・風水害では、逃げ遅れにより甚大な人的被害が発生します。逃げ遅れが発生するには、危険が迫ってきて

もなかなか実感できず、まだ大丈夫だろうという思い込みで陥ってしまうからです。「まだ避難しなくても大丈夫」ではなく、自ら積極的に非難することが重要です。非難が遅れないように災害対策基本法により、避難勧告と避難指示が、避難指示に一本化されるなど大幅に見なおされました。普段から避難場所についても決めておきましょう。

秋田県においては、日本海中部地震から40年大規模な地震の発生はなく空白域といわれており、いつ大地震が来ても不思議ではない地域に暮らしています。今一度、非常用品の準備、家族間の連絡手段の確認、避難所の確認等、家族間で話し合い非常時に備えてください。

阪神淡路大震災において、自助（自分、家族の安全を守る）、共助（地域やコミュニティといった周囲の人たちが協力して助け合うこと）、公助（消防、警察、自衛隊といった公的機関による救助支援）のうちの、共助により救われた方が約7割といわれております。大規模災害になればなるほど公助には限界があります。避難時、近隣に「一緒に避難しよう」と一声かけるのも共助の一つです。地域住民のつながりの深い新屋地区なればこそ可能であると思えます。

私たち消防職員も、災害による被害の軽減に向け尽力してまいります。どうか住民の皆様も消防行政に御理解、御協力よろしくお願いいたします。

## 第36回秋田市夏まつり 雄物川花火大会開催

日 時：令和5年8月11日（金・祝）

午後7時30分～午後8時15分

場 所：雄物川河川敷～羽越本線鉄橋間

テーマ：あきた再発見

～光に見つけよう 幸せ秋田の物語～

## 【打上内容】

- |           |             |           |
|-----------|-------------|-----------|
| 1部：オープニング | 2部：カルチャー    | 3部：芸術鑑賞   |
| 4部：秋田に触れる | 5部：心休まる佇まい  | 6部：秋田を味わう |
| 7部：若者の集う街 | 8部：大自然のレジャー |           |
| 9部：港の賑わい  | 10部：フィナーレ   |           |

## 表彰者一覧

令和5年度秋田市功労者

◎自治振興

大塚 正一（緑町）

君川 誠一（南新町）

◎民生委員・児童委員

赤沼 侃（下表町）

◎教育・文化

渡部 直子（十條団地）

今野 洋子（下表町）

〔敬称略〕

## おかげさまで、地域密着65年。

## 快適生活製造業

ガス、灯油、電気各種器具の取付、販売。  
住宅リフォーム何でもご相談ください。



株式会社オノブロックス

〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41

TEL 018-828-2108 FAX 828-2177

JA全農グループ

株式会社 全農ビジネスサポート 秋田支店

〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1番41号

TEL：018-888-8000 FAX：018-888-8243

URL：http://www.z-bs.co.jp

三菱マテリアル株式会社  
秋田製錬所

所 長 善 英喜

秋田市茨島三丁目1番18号



## 地域に根差して、くらしと市政を結びます



秋田市議会議員

藤 枝 隆 博

新屋の皆さま、お元気にお過ごしのことと存じます。今春の秋田市議会選挙におきましては、新屋振興会のご推薦、新屋町民の皆様から大きなお力添えを賜り、三度、秋田市議会に送りだしていただき心から御礼を申し上げます。

新型コロナウイルスが五類に移行し、社会経済活動と地域のイベントなど再開しました。日吉山王祭では、日吉の杜を初夏の風が通り抜けたとき、やつと新屋のまちに日常が戻った喜びを感じることができました。四年ぶり開催した鹿嶋祭では、鹿嶋人形を乗せた船の周りで子供らの唄と太鼓が響き渡り、それぞれの町内会に戻っていく鹿嶋船の後ろ姿に郷愁を感じた次第です。

さて、差し迫る身近な課題に触れながら本市と新屋のことを考える機会にしたいだけなら幸いです。

第二に、児童生徒の学びの環境についてです。コロナ禍を経て学校で一番変わったのはタブレット端末が生徒一人ひとり貸与されたことです。デジタル技術の進化は学びの環境を大きく変化させています。その一方で中学校の不登校児童数の多さには驚きを隠せません。教師の働き方改革も叫ばれている昨今、先生自らが自分と生徒の学びの環境を変えていく勇気を持ち、学力二辺倒や画一的な斉授業からの脱却をはかり、生徒の顔と心に向き合う時間を確保して、教師と保護者を結ぶツールとしてタブレットの活用など

学びの環境改善に期待します。

第二に、開学二〇周年を迎えた秋田公立美術大学と新屋まちとの連携です。新政酒造跡地を拠点としたまちづくりの推進として「鹿嶋船大集合」「あらや水祭り」など地域のイベントに美大生が貢献し、今日の新屋ガラス工房誕生の一助となりました。今年も鹿嶋祭保存会の呼びかけに応え「美大生鹿嶋船搭載物製作協力隊」が地域貢献と交流を深めました。美術大学を新屋の地域資源として捉え、これからも美大との地域連携を模索していきたいと考えます。

三つ目に、スポーツ、社会福祉、教育施設など公共施設の使用料金の見直しを提案されます。各サードセンタ―、コミセンや体育館、老人と子どもなどの使用料金の見直しが検討されます。新たな市民負担が発生することを意味しており、スポーツ、娯楽のため公共施設を利用している方々には大きな関心事となります。八月月上旬に当局提案され各委員会でも審議されます。

最後に、日新小学校が令和七年度に新校舎が完成します。将来的には浜田、下浜、豊岩地区との統合が予想されます。安全安心な通学路を確保するためにも周辺道路の幅員六メートル以上確保と雨水排水設備の整備を求めています。引き続きご指導ご鞭撻をお願い致します。

## 謙虚にして驕らず



秋田市議会議員

工 藤 潤 平

「地域の皆さまの声を市政に届けよう」という負託に込めるべく、4月に行われました春の統一地方選挙では初めての挑戦を地元新屋の皆さまからの心温まるご支援を頂戴しまして、初当選することができました。ご推薦を賜りました秋田市新屋振興会様をはじめ、地域の皆さまには改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、令和2年1月15日に国内で初の新型コロナウイルス感染症の第一例目確認されてから3年5カ月、市民の皆さまにはワクチン接種やマスクの着用、外出自粛、換気、手指の消毒など、感染リスクを下げるための様々な取組にご協力をいただいたてまいりました。5月8日から2類から5類感染症に位置付けられ、季節性インフルエンザと同等の扱いとなりました。新型コロナウイルス感染症は私たちの生活を一変させ、あらゆる面で我慢を強いられ、皆さまが辛抱強く感染防止対策にご協力いただきましたこと、また、感染リスクがある中、医療従事者やエッセンシャルワーカーの皆さまがそれぞれの業務に従事していただき、申し上げます。

今後は、秋田市内でも竿燈祭りや雄物川花火大会など様々な諸行事が、まちのさらなる賑わいを創出し

ていくためにも引き続き、皆さまにはご理解とご協力を賜れば幸いです。

松尾芭蕉の有名な言葉に「不易流行」がございます。本質は忘れず変化にいても懐を深くする姿勢ということだと思っております。住民一人ひとりの暮らしやすさや幸福度を高めるためにも対立するのではなく、触媒の役割のように働き、一緒に考え乗り越えていける社会を築いていきたいです。世の中をバランスよく物事を見ることが、「鳥の目と蟻の目」と言われますが、とにかく数の力と大所高所の議論に流れるがちな議会や政治の中で、今後とも地元新屋発の議員として問題意識に立った発言を自分の言葉で展開してまいります。私自身はこれからも変わることもなく、驕らず、感謝を忘れず、そして「力耕吾を欺かず」の想いで一歩ずつ前に進んでまいります。

最後に9期36年にわたり、私たちが住む新屋の為に秋田市の発展の為に長い間ご尽力いただきました前市議会議員の赤坂光一先生に心から感謝申し上げますと共に、今後もお元気でさらなるご活躍を心より祈念致させていただきます。私からの挨拶とさせていただきます。皆様、どうかこれからもご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



## 振興会報告

## あらやさくら公園保存植樹会を開催

秋田市新屋振興会 事務局長 中 野 鋼 一

あらやさくら公園（大川端带状近隣公園）の桜並木は、秋田市内の「桜の名所」の一つとして、地元新屋の皆さんをはじめ秋田市民に親しまれております。しかし近年は樹木の老朽化が進んでおり、近い将来の存続に不安がつのる状況となっております。

屋振興会ではこれを受け、秋田西中学校・日新小学校今春の卒業生の参加と、植樹補助員として町内会の協力をいただき、3月18日(土)に「あらやさくら公園保存植樹会」を開催しました。

この度、秋田市と新屋振興会に、公益財団法人イオン環境財団の設立30周年事業の一環として、桜の苗木を寄贈したいとのご提案があり、新

現在、あらやさくら公園内の桜は約270本で、樹齢も60～80年以上経過しており、立ち枯れ状態の木々が散見されます。この度の植樹会では、既存の並木を残したまま、少し下部の法面に補植するもので、現在の並木がなくなる訳ではありません。今後とも既存の桜を楽しませていただきながら、将来（30年～50年後）に向けて、並木の入れ替えを行おうとするものです。

植樹する桜は「ソメイヨシノ」の後継種として推奨され、全国各地で植え替えが進んでいる「ジンダイアケボノ」で、病気（テング果病）に強く、開花時期と花の特徴がソメイヨシノに類似しているほか、樹高が

比較的低く都市部に適している樹種です。

苗木は樹高3メートル程度の「三年生苗木」30本、樹高1メートル程度の「一年生苗木」20本程度を植樹しました。

新屋振興会としてはこれを契機に、毎年10～20本の小規模でも、30年以上の長期計画で、「あらやさくら公園継続のための植樹50年計画」事業を行いたいと考えております。

植えた桜が見頃になるまで30年以上かかります。次世代の皆さんのための作業です。新屋振興会として、地元の皆さんの協力をいただきながら進めていきたいと考えています。どうぞよろしくご協力をお願いいたします。



## おくやみ

秋田市新屋振興会広報部  
部長伊藤昭一氏が七月十七日  
逝去されました。  
謹んでご冥福をお祈り申し上  
げます。

秋田市新屋振興会  
会長 赤沼 侃

## おきた町診療所

胃カメラ・大腸カメラ

新屋沖田町5-2

電話 828・5522

安心サポート

## 新屋不動産

〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41  
オノブロック構内  
TEL 018-888-8844  
FAX 018-888-8845



## 連載

## 新屋のアスリートたち

(15)

ラグビー未経験者から9回も日本代表になった 畠山 剛

これまでラグビー日本代表になった人は600人余りありますが、今回は全国で唯一、中学校卒で日本代表になった新屋の男を紹介します。

畠山剛は、昭和25年8月7日、上小阿仁村大林で産声を上げた。

小学校2年生の時に新屋割山町に転居し、日新小学校に通学した。

身体が大きかったので柔道に興味を持ち、東北パルプの体育館に通っていた。

昭和(以下Sとする)38年、日新中学校入学。柔道部に入り、町道場にも通った。とにかく体が飛び抜けて大きく、野球をやると途轍もない大きな当たりを飛ばしたり、相撲は高校生とやっても負けなかったし、大相撲から弟子入りの話もあった。陸上競技部から「投擲の選手がい

ないから」と大会出場を頼まれ、砲丸投げに出場し見事に優勝した。そのくせ気立ての優しい子で、腕力を振るったり子分を作るようなことはなく、あまり友だちと遊び回ることもない、独りで本を読みふける無口な少年で、中学時代に「世界文学全集」を全部読み上げていた。

母・良さんは「体さえ強ければ生きて行けるという考え方で、腹一杯食べてもらうことと本を読みなさい

という育て方をしたという。

西中卒業後は調理師を目指して上京。阿佐ヶ谷の中華料理店に住み込みで修業を始めた。

調理場の先輩は何一つ教えてくれない。そこで「味」を盗む。大鍋を熱湯で洗う時、柄の付け根に味が残っている。それを指ですくい上げて舐めてみる。調味料の配合、香辛料の使い方などは、全てこの方法で覚え、マスターしていった。

結婚披露宴などで鶏肉、鮑、海老などを大皿に盛り付け、テーブルの真ん中に置く「大鳳」という豪華な料理がある。これを自分の腕で作れるようになるのが目標だった。

一人前になりかけた頃、何かが物足りない。毎日旨い物を食べ、酒も遊びの味も知った。調理場で大鍋を相手にするだけの生活でブクブク太って100kg近くになってしまった。

19歳「これでいいのか」という反省が頭を擡げるようになった。「一度生活を変えてみよう」と休日に秋田に帰った時、自衛隊員募集の広告が目に入った。募集事務所で話を聞き、母に相談して昭和45年、自衛隊に入隊。自衛隊入りの動機は「ぬるま湯からの脱出」だった。

宮城県多賀城市で前期教育隊、八

戸駐屯地で後期教育を受け、そこに配属された。

S46年春、自衛隊で鍛えた体になり、東北方面隊でラグビー部員募集の広告を見て応募し「船岡自衛隊ラグビー部」に入部した。生まれて初めて楕円形のボールに触れた。

船岡自衛隊は東北でもBクラス。大男の加入は大歓迎で早速フォワード最前列。ところが上体は申し分なかったが下半身が脆い。そこで徹底的に足腰を鍛えられた。足腰の筋肉は急速に逞しくなり、贅肉が落ちて体重は10kgも落ちた。そして、完全にラグビーにのめり込んでいた。

3年後「陸曹候補試験」を勧められた時「自衛隊を辞めて調理師を目指して頑張りたい」と伝えたが「実は釜石とトヨタから誘いが来ている。ここまで頑張ったのだからラグビーを続けなさいか」と言われた。まだラグビーに未練があったので、釜石にお世話になることになった。S49年4月付、23歳のことである。

釜石での畠山は、8時半〜16時半が現場勤務。グラウンドに移動して17時半〜20時過ぎまでが休み無しの厳しい練習時間だった。現場では真面目で仕事熱心な男として先輩に可愛がられ、練習や試合でも「お前は未だ一人前でなく



食事と練習の燃料補給

ていいんだ。その代わりラグビーは10人分頑張れよ」と快く送り出してもらっていた。

突進力は釜石でもすぐに認められたが、一流チームとの試合で挫折感もたつぷり味わった。

釜石でのデビュー戦の相手は自分より一回り小さい選手なのに、スクラムを組んだ途端、それまでの自信は一気に萎んだ。押しても押してもビクともしない。逆に押し返され、起重機で持ち上げられたように上体が浮いてしまうのだ。歯を食い縛ったもののどうにもならず、押され放しの惨めな80分で終わった。

「上には上がいる。ちよつと体が大きいぐらいで有頂天になっていた自分が恥ずかしい。下手をすると恥だけを残すことになりかねない」と頭を打ち碎かれるほどのショックを受けたが、これを発奮材料にして、より一層練習に励むようになった。

釜石入りしてからの練習量は大変なもので97kgあった体重が半年で87kgに落ちていた。当時の監督は「なまじ変なラグビーを覚えていないのが良かった。何より素直で直向きに取り組む姿には頭が下がり、指導にも自然に力が入った」と語っている。

畠山は強力FW陣の中で採まれ、順調に成長した。87kgに減った体に「ラグビーの肉」がついて92kgになり、50年1月の全国社会人大会にはレギュラーで出場するまでになった。



この大会の釜石は準決勝で近鉄に抽選負け。近鉄は優勝を遂げ、日本選手権でも早大を破って日本一に輝いただけに、この抽選負けは悔しかった。畠山は「自衛隊時代に負けるのは慣れていたが、この時の負けほど辛く、悔しかったことはない。ラグビーは自分だけが満足すればいいものでなく、力を合わせて勝つ、チーム全員で喜び合えるものでなければならぬ。苦しい練習は勝利によって報われることを痛感した」と語り、突進だけに生きがいを感じていた男がフォア・ザ・チームに目覚め、ただラグビーに突入するだけでなく、生きたボールをバックスに出すことを心がけるようになった。



ラインアウトボールを捕る

方バックラインに次々と回ってチャンスに繋がっているのだ。「オレの使命はこれだ」。FW・畠山が開眼した瞬間であった。突進に磨きをかけ、ラグビー、モールの軸になることを頭に叩き込んで猛練習を続け、腕力の強い外人に対抗するため、練習後には一人黙々とウェイトトレーニングに励むことも忘れなかった。そして夏の全日本候補合宿の参加が決まった。



ボールの行方を追う

「あれは誰だ？」S51年8月、菅平高原での全日本候補合宿でラグビー協会の幹部たちから驚きの声が上がった。ヒゲの男がグラウンド一杯に暴れ回っている。全日本候補の合宿に参加できただけでも名誉なことだと思っていた畠山であった。地金丸出しの畠山のラグビーは凄かった。華麗なテクニクはないが、ボールを受けるとゴールライン目指して一直線に突進する。183cm 92kgの巨体が地響きを立て、一人二人とはね飛ばし、竜巻さながら彼が走り抜けた後には、数人の選手がのびていた。元々ラグビーは格闘技だ。久し振りの正統派、しかも大型新人の出現に「こんな凄い奴が日本にいたのか」と先輩選手たちも目を剥いた。こうして畠山は思いがけない英国行きの切符を手に入れた。メンバー

26人中、22人が大学の現役やOBである。翌月、英国遠征。かつて歯が立たなかったケンブリッジやオックスフォード等の大学勢を破って、3勝5敗で帰国した。

この当時、畠山は「全日本代表に選ばれたなんて、今でも信じられない気持ちです。あれでラグビーに全てをかけようと思ったし、自信もつきました。英国遠征も本当にいい勉強でした。人生観が変わったみたいです。体のことも考えて、あまり酒も飲まなくなった」と語っている。

毎年優勝候補に挙げられながらなかなか全国社会人大会を制覇できなかった新日鐵釜石はS51年度、決勝で早稲田大学と対戦し初優勝目前で選手たちの気持ちは高まった。試合前の緊張の一瞬、スタンド下で畠山が鉄柱に頭突きした。口髭を蓄え、ただでさえ怖い顔をさらに怖くして早大選手を睨みつけ、振り向きざまにゴッーンと鈍い音がして不気味な笑いを返した。相手を威嚇するためではなく、興奮するといったプレイがでさないうでそれを抑えるためだった。早稲田は粘り強かったが27対12で、念願の初優勝を遂げた。

翌52年は「盤石V2へ釜石の隙は油断のみ」と評されていたが、準決勝で不覚を取った。畠山は肩を痛めて箸も茶碗も持てないほど。靱帯を痛めて欠場した者。数人が試合会場に遅刻していた。隙があったのか？

S53年は王座奪還を目指す年であったが、そこには同年7月に退社していた畠山の姿はなかった。まだ27歳。日本代表の中心選手でありながら第一線から退こうとした。自衛隊時代も釜石でも初心である「調理師の夢」を忘れていなかったのだ。日本代表に選ばれること9回。数々の国際試合を経験し、全国優勝したところで区切りをつけたのだ。

とはいえ、外国人にも当たり負けしない貴重なフォワード畠山を、日本ラグビー界がそう簡単に諦めるはずがない。畠山は調理師修業の傍ら、しばらく日本代表に残り続ける。

仙台の料理店で1年余り働き、秋田市役所の互助会、川反の料理店で料理勘を取り戻し、S57年9月20日、独立して山王ブラザビルの「やどろく」を開店した。「男の料理」として評判になり、現在は山王に移転し、ファンで賑わっている。

いつも笑顔の奥さんと二人で頑張って通算41年になる。



奥さんと一緒に笑顔で

ラグビーで超

一流の成績を残しながらも、中学生の頃からの夢を持ち続け、遂に実現した。二つの人生を成功させた凄い男・畠山の半生を記述できて嬉しい限りです。

(のばこやま)

【用語解説】  
フォワード(FW)……両チームの居強敵8人同士が3列になって押し合い、足元にあるボールを奪い合う  
スクラム……反則後やライン外にボールが出た場合の試合再開のセットプレー  
ラグビー……タックルされた選手が置いたボールの上で両チーム選手が押し合い、ボールを奪い合う

ラインアウト……ボールかボールを持っていた選手がタッチラインを越えた後に試合を再開する手段  
プレーが途切れる最後にボールを持っていたか、またはタッチに出したチームの相手側がボールを投入する



## 新屋の伝統行事

## 4年ぶりの日吉山王祭の開催にあたって

祭典委員長 石黒剛二

新型コロナウイルスにより、3年間、中止を余儀なくされた日吉山王祭ですが、中表町が統前町を務め、4年振りに新屋地区の守護神である日吉神社に感謝とお祈りを捧げることができました。

神事は「差定式」を口切りに、「祈年祭」「小祓式」「大祓式」などが執り行われ、各神事の持つ意味や、神事の神々しさに圧倒されるとともに、日吉神社の長い歴史が脈々と引き継がれていることに、改めて、この日吉山王祭の素晴らしさに感動いたしました。

中表町内会が力を合わせ、にかほ市に竹を取りに行くことから始まり、带状公園にテントを6張、会館に竹矢束を組み付けて武者人形が飾り付けられました。この作業はなかなか大変なのですが、中表町内会の若い皆さんが活躍し、素晴らしき物が完成し、「宵宮祭」「例大祭」を迎えることができました。昔と比べると露店の出店数が少なくなりましたが、



4年振りとなる日吉山王祭は、露店を楽しむ多くの人で活気にあふれ、みんながこの祭りを心待ちにしていたのが分かりました。



そして、「日吉山王祭は雨が降る」と言い伝えられているとおり、例大祭の午後から雨が降り出しました。これはきつと、神様も祭りの開催を喜んでくれるものと思います。

このたび日吉山王祭に際し、石澤千秋宮司様を始め、神官の皆様、氏子総代、代表役員の皆様、各町内会の皆様には、この場をお借りして深く御礼申し上げます。そして、祭礼を支援してくださいました、新興連の皆様、新屋交番、交通指導隊の皆様にも御礼を申し上げます。また、神事の作法や気配りが行き届かず、多くの御無礼がありましたことを、お詫び申し上げます。

日吉山王祭が無事に終了しましたことを感謝申し上げますとともに、日吉神社と新屋地区の皆様益々の御発展と御健勝をお祈り申し上げます。

## 「新屋の鹿嶋祭」の当番町を終えて

南団地町内会 会長 佐藤清隆

秋田市新屋地区の伝統行事である鹿嶋祭が、4年ぶりに再開しました。当番町の責任者として、鹿嶋祭が無事に再開されたことを心から嬉しく思います。20数年ぶりの当番町ということで、沖田町からの引継会があったとはいえ、まったく手探りの状態で準備に取り掛かりました。

準備段階では、全町打合せ会議の資料作成やスケジュールの確認、警察官や交通指導隊との打ち合わせなど、一つ一つの工程を淡々とこなしていくことが重要でした。また、町内では子供会の人形づくり、がづぎ取り、必死で思い出しながらの鹿嶋船制作と、準備で大忙しでした。



これらの準備が行き届いたおかげで、当日にはまずまずの天候の中、無事に祭りを開始することができました。

祭り当日は、栗田支援学校を先頭

に、20町内の山車が次々と神社に入船し、子供たちの喜ぶ声を聞きながら、祭事が進行していく様子を見守ることができました。もちろん、慣れない運営の為、若干の遅れがあったものの、安全に執り行われたことは何よりでした。



最後に、当日の来賓の皆様、交通指導隊の皆様、関係者の皆様、そして当番町の皆様に心から感謝します。皆さんの協力なしには、このような素晴らしい祭りを成功させることはできなかったでしょう。事故もなく無事に終えることができたことに、ほっとしています。

今回の鹿嶋祭の成功を励みにして、次回以降もより良い祭りを目指して準備していきたいと思えます。引き続き町全体で協力し合い、地域の伝統行事を大切にしていけることが大事だと思います。



酒・たばこ・各種食料品・雑貨

**タウンマート サトウ**

新屋元町 11-24 ☎ 828-3911 FAX 3107

電気設備工事・設計施工  
**猿田電機工業所**

代表取締役 小野 一夫

秋田市新屋元町11番11号  
TEL 828-4037 FAX 828-1855**宝 有限会社 榎食品**

ぎりたんぼ・だまこもち製造元

秋田市新屋元町 9-3  
TEL 018-828-3823・FAX 018-828-3824**とりき町歯科クリニック**秋田市新屋烏木町 4-47  
TEL 888-8222

～あなたのかかりつけ薬局～

**さわやか薬局新屋店**秋田市新屋表町 4-1  
☎ (888) 8371・Fax (888) 8372電気設備工事・設計施工  
有限会社 **打矢電気工業**

代表取締役 打矢 道雄

秋田市新屋表町 11-23  
TEL 828-2923 FAX 828-2920

青果と食料品

**高橋商店**

新屋表町11の35 ☎ 828-3124



有限会社

**秋田魁新報新屋専売所**秋田市新屋元町13の29 電話(828)4102  
フリーダイヤル0120-60-4102

明日の空気を変えていく

土木工事一式 環境整備事業  
**豊興産株式会社**秋田市新屋烏木町1番82-2号  
TEL. 018-828-4611  
FAX. 018-828-3373**らいく**  
**訪問看護ステーション**  
事業所番号: 0560190639秋田市新屋烏木町12番49号  
TEL. 018-827-4250  
FAX. 018-827-4260思いやりと  
心ゆたかな子どもたち

社会福祉法人新屋厚生会

**日新保育園****吉田眼科**  
**吉田コンタクトレンズ**

新屋日吉町7-41 ☎ 828-6080

**木村内科クリニック**  
木村 衛秋田市新屋田尻沢東町10-5号 新屋高校バス停前  
TEL 018-828-1112 FAX 828-1114**森川内科・呼吸器科クリニック**秋田市新屋表町 3番18号  
電話 018-888-8363**富野精肉店**秋田市新屋表町 6の15  
☎ 828-4118**新屋 高長寿司**秋田市新屋表町5-6  
電話(828)2522

ギフトのことならなんでも

シャディサラダ館  
**新屋店**  
秋田市新屋表町12-50  
電話 018-828-1691  
WEBサイト 読取で簡単アクセス⇒  
ホームページ アドレス <http://shaddy.jp/21113-900/>

新鮮一番(鮮魚・野菜・果物)

**大塚商店**

TEL・FAX (828) 4307

電気設備工事・設計施工

**株式会社 加島電気工事**代表取締役社長 加島 和男  
秋田市新屋元町 5-4 TEL 018(828)3118(代表)  
FAX 018(828)1539



“0才から学童までの総合施設”  
私たちは、皆さまの子育を応援しています。

乳幼児保育 対象児 0才～3才  
**グリーンローズ保育園**  
☎828-3049  
朝7時から夕方7時  
健康に配慮した手厚い保育

子ども発達支援センター  
**オリブ園**  
☎828-7750 828-0140  
0才代からの専門的育児相談  
ことばの発達・きこえの支援

**オリブ園子ども発達クリニック**  
☎838-1720  
○一般診療 ○発達診療  
○検診・予防接種各種

共に育つ 対象児 3才～5才  
**認定こども園ルーテル愛児幼稚園**  
☎828-3038  
キリストの慈しみと個性を育てる教育  
夕方7時までの長時間保育  
夏休み・冬休みの預り保育

**学童保育るーてる**  
子育てやことば・きこえの相談  
**「ことば」の教室**  
おもちゃの図書館  
**おもちゃライブラリー**  
☎828-0140  
毎月第一・第三水曜日 保育園二階  
無料 気軽においで下さい

秋田市新屋表町8-19  
及び8-5

**仙葉善治商店**  
醤油・味噌・しょつづる  
秋田市新屋元町14-10 ☎828-2102

**堀部歯科医院**  
歯科、小児歯科  
  
堀部 真知子  
堀部 幸子  
秋田市新屋表町11番3号  
☎ 828-4323

**三浦歯科医院**  
三浦 捷也  
秋田市新屋元町22の34  
☎ 828-2109

歯科・小児歯科  
**くまがい日吉歯科医院**  
院長 熊谷 淑子  
秋田市新屋町字関町後205-1(県住通り)  
TEL 828-5582

  
**ナイス新屋店**  
TEL.018-828-6911  
営業時間 9:30～21:00

お得なナイス  
アプリを  
ぜひご登録  
ください！  
●登録は無料です

  
App Store

  
Google Play

明るいまちなみを  
演出する  
**新屋街路灯組合**  
組合長 河原 匠

水と緑に囲まれた  
芸術キャンパスのある街  
**新屋商店会**  
会長 冨野 昭雄

**梅若芸能企画**  
☎ 010-1637 秋田市新屋扇町85-22  
TEL (018) 828-4638  
FAX (018) 827-7880

**有限会社 小玉自動車**  
民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装  
良い設備、すぐれた技術、まごころサービス  
秋田市新屋扇町7-8 828-5645(代)

**高尾ハイヤー(株)**  
配車専用 839-2231  
ジャンボタクシー  
U D タクシーもどうぞ

新屋の酒  
**秋田晴**  
☎ 828-1311

“信用と技術を売る店”一級寝具技能士  
打直し・仕立・寝具一式  
贈答品ギフト各種  
**阿部ふとん店**  
☎ 828-1204  
電話下さればすぐ伺います。  
秋田市新屋元町22-43(新屋郵便局そば)





**(株)ウェルフェア**  
小規模多機能型  
居宅介護事業所 **ひかり苑**  
〒010-1632 秋田市新屋大川町11-18 TEL018-828-8006 FAX018-888-9511

小規模多機能型  
居宅介護事業所 **ありがとう**  
〒010-1654 秋田市浜田字後谷地9-2 TEL018-828-8288 FAX018-888-8289

有料老人ホーム **きざし**  
〒010-1632 秋田市新屋大川町11-6 TEL018-828-6555

有料老人ホーム **あかり**  
〒010-1622 秋田市新屋日吉町17-10 TEL018-893-5020

介護のことなら何でもご相談に応じます。随時、見学受付中！  
スタッフが笑顔と安心を提供いたします。

日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。

**楽亭 すずらん**  
新屋元町桜並木通り ☎828-3233

新鮮なネタが自慢 宴会場あり20名様まで

**小料理 栄 月**  
新屋元町 19-10  
TEL 828-4658



より確かな、  
安全のパートナー

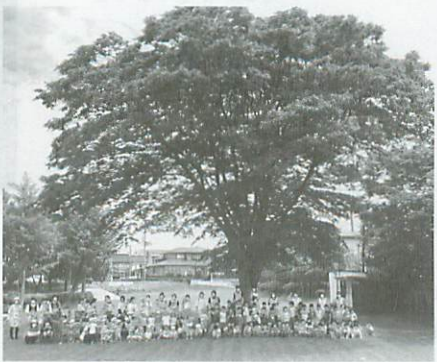
**株式会社電洋社**  
代表取締役 成田 正良  
〒010-1633 秋田市新屋島本町1番75-2  
TEL 018-888-9200  
FAX 018-828-9212  
URL <https://www.dys.co.jp>

学校法人 横山学園  
(幼保連携型)認定こども園  
**新屋幼稚園・ほいくえん**  
0歳～5歳(就学前)まで

学童保育  
**あらやチャレンジクラブ**  
1年生～6年生(低学年を優先)

**たのしいことが  
いっぱい!!**

018-828-2119(代表) 秋田市新屋扇町4-27



**あらや整骨院**  
☎828-0177  
秋田市新屋扇町12-22

**もとまち歯科医院**  
西村 圭史  
新屋元町5-38  
☎888-8814



医療と介護の安心を  
**株式会社フォーエバー**  
秋田市新屋大川町18-7 TEL018-828-1850



おしゃれサロン みうら  
秋田市新屋栗田町16 ☎(018)828-2156  
携帯 090-6455-9955  
訪問美容に対応できます。

— 買物は新屋地区の商店街から —

**暮らしの応援団！地元の専門店が一番**

《肉の南波・文具は渡金  
写真はカドヤ・クリーニングの栗田》

◎日新小 ↑県住

(828)3121  
☆渡金商店

旧西部公民館跡

☆南波肉店  
(828)4025

栗田クリーニング  
(828)3636

(828)3113  
☆カドヤ写真館

◎栗田神社

内科・外科

**一戸医院**

月曜から金曜 午前9:00～午後6:00  
土曜 午前9:00～正午まで

☎828-2221

秋田市新屋大川町9番7号  
美術大学・バス停前

**港中央薬局**

秋田市新屋大川町15-1  
TEL 018-828-9060  
FAX 018-828-6251





車のことなら なんでも

有限  
会社

石和田自動車

秋田市新屋大川町19-81

☎0120-28-3037



吉田ビニール(株)

秋田市新屋島木町1番46号 西部工業団地内

TEL 018-828-2811

FAX 018-828-2817

〒010-1637 秋田市新屋扇町7番44号

(株) 秋田トー屋

ドジャース新屋店

電話 018(888)8055

『あなたの持って生まれた  
美しさを守ります。』

PIXIE  
Of Hair

〔美容室 ピクシー〕 Tel:018-828-8807  
秋田市新屋扇町11-22-1

カーテン・ジュウタン・クロス

鈴木内装

日吉町7-17 TEL 828-5144

鈴木 富夫

新屋郵便局

〒010-1631 秋田市新屋元町22番38号

TEL018(828)4324



健康と快適の明日を考える

ワタキュー セイモア株式会社

病院・施設職員等資費事業部及び販売業務  
秋田市新屋島木町1-59 ☎018-828-4851

お子さまの笑顔と元気を第一に！



あらやキッズ  
クリニック

秋田市新屋元町 23-6

☎ 018-838-7270

新屋駅前郵便局

〒010-1637

秋田市新屋扇町 13-31

TEL 828-4200



慶弔花籠・会場装飾・いけ花素材

Flower Communication

石井生花店

〒010-1631 秋田市新屋元町22-44

TEL 018-828-4428

FAX 018-828-4267

どちらの処方せんも受け付けております。

あらや調剤薬局

秋田市新屋元町23-5

TEL 018-827-3047



8月7日は水神のまつり  
新屋には水に感謝するまつりが  
受け継がれています

日吉神社

秋田市新屋日吉町10番67号

TEL 018-828-3033

御料理・折詰・仕出し

工藤旅館

新屋扇町3-22 ☎ 828-4706



ローソン

1号店 秋田新屋 比内町店  
TEL828-0807

2号店 秋田新屋 日吉町店  
TEL828-8933

24時間営業

土木測量・設計 CAD 業務サポート

アシスト

代表 古谷 剛

秋田市新屋日吉町13番1号 ☎ 838-0026

暑中お見舞い  
申し上げます

秋田市新屋振興会 役員一同